

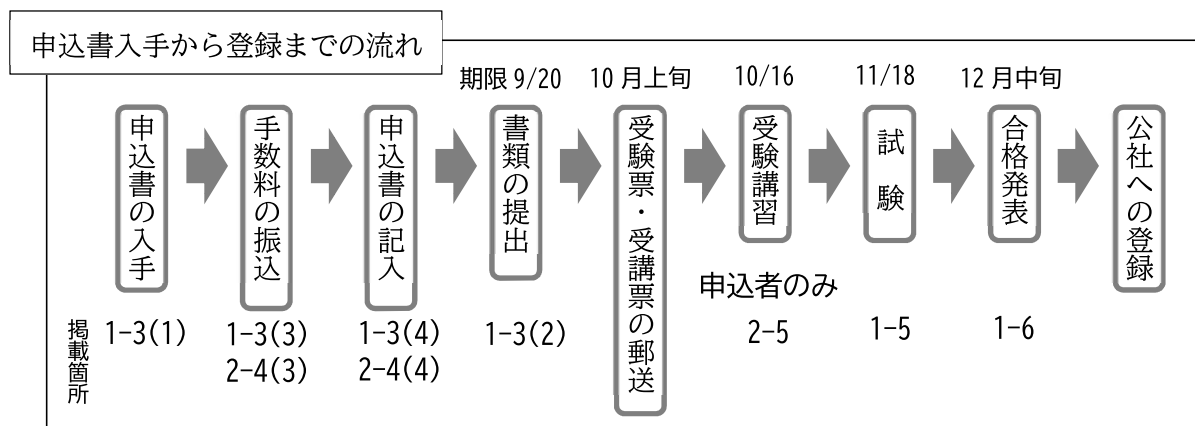
令和5年度 下水道排水設備工事責任技術者 資格認定共通試験・受験講習案内

公益財団法人 長野県下水道公社

このたび、令和5年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験を実施しますので、本書のとおりご案内します。

また、試験に向けた受験講習を開催します。受講を希望される場合、試験申込と併せて申込みを行ってください。

この共通試験の合格者は、公益財団法人長野県下水道公社（以下「公社」という。）に申請することにより、長野県内の市町村・組合の排水設備工事指定工事店に専属が必要となる下水道排水設備工事責任技術者の登録を受けることができます。



受付期間 **令和5年8月21日(月)から9月20日(水)まで**
(締切厳守)

受付方法 **郵送のみ**
締切日(9/20)の消印まで有効

郵 送 先 〒380-0837
長野市大字南長野字幅下 667-6
長野県土木センター5階
(公財) 長野県下水道公社 技術管理部

1 下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験のご案内

1-1 試験の期日及び試験場所

試 験 日	試 験 会 場	地図
令和5年11月18日(土)	松本市総合社会福祉センター(松本市双葉4-16) または 松南地区公民館(松本市芳野4-1)	p. 8 参照

※試験会場は公社にて指定しますので、郵送される受験票をご確認ください。

1-2 試験時間等

区 分	時 間
受 付 開 始 説 明 開 始 試 験 時 間	午後0時30分～ 午後1時15分～ 午後1時30分～午後3時30分

1-3 受験手続き

(1) 受験等申込書の入手方法

ア ホームページからダウンロード

公社の排水設備工事責任技術者ホームページ(p. 8参照)から「受験等申込書」等をダウンロードし、A4の用紙に印刷してお使いください。その場合、手数料の払込は、郵便局備付の用紙をお使いください。

イ 郵送による取り寄せ

公社から郵送しますので、郵便番号、住所、氏名、連絡先電話番号及び受験申込書希望の旨を明記し、FAX、電子メール又は郵送により、公社あて(p. 8参照)にご連絡ください。

(2) 受験等申込書の受付

郵送のみ受け付けます。

受 付 期 間	令和5年8月21日(月)から9月20日(水)まで 封筒の消印が9月20日を過ぎた申込書は受理できません
郵 送 先	〒380-0837 長野市大字南長野字幅下667-6 長野県土木センター5階 (公財)長野県下水道公社 技術管理部

※申込書の配達確認が必要な場合には、簡易書留等の郵便追跡サービスをご利用ください。

(3) 試験手数料

試験手数料	8,140円
-------	--------

郵便局に備え付けの青色の払込取扱票を使用し、郵便局の窓口等で以下の口座に振り込んでください。

なお、受験講習を受講する場合は、試験手数料のほか、受験講習手数料及びテキスト等の代金の合計額を払い込んでください。

振 込 先	加入者名 (公財)長野県下水道公社 口座番号 00510 - 0 - 13217
-------	---

※試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

※領収書は発行しません。必要な方には3連票の払込取扱票を送付しますので、事前にご連絡ください。

※申込後は、払い込まれた手数料は返金しません。

(4) 提出書類

7 ページの記入例及び申込書の注意事項に留意し、次の書類を封筒へ入れ、所定の郵便料金の切手を貼り送付してください。

申込書の配達状況についての問合せは、ご遠慮ください。確認が必要な場合は、簡易書留等の郵便追跡サービスをご利用ください。

受験等申込書	楷書で正しく記入してください。 氏名が旧字体等の場合、新字体で表示される場合があります。
振替払込請求書兼受領書	原本（コピー不可） を受験等申込書に貼り付けてください。 ※ATMを用いて払込みを行った場合は、「利用明細票」の原本（コピー不可）を貼付けてください。 ※ゆうちょダイレクト等を用いて払込みを行った場合は、送金結果を印刷し、同封してください。
卒業証明書 ※必要な方のみ	実務経験が3年未満の者は、受験資格を証明できる卒業証明書 の原本を、添付してください。 ※卒業証明書に記載された姓と現在の姓が異なる場合、変更となったことが確認できる書類の提出が別途必要となりますので、事前に公社までお問い合わせください。

1-4 受験票及び写真

受験番号・氏名・試験会場を記載した受験票を、10月上旬に郵送します。

受験票には、次の写真を貼り付けてください。

- ・無帽、無背景、上半身正面向きで3カ月以内に撮影し、本人と確認できるもの。
- ・大きさ：縦3.0 cm×横2.4 cm（運転免許証の寸法と同じ）
- ・裏面に氏名を記入してください。

1-5 受 験

(1) 受験当日持参するもの

ア 受験票（写真の貼り付けがない場合、受験できません。受験票は試験後に回収します。）

イ 筆記用具

ウ 卓上計算機

ただし、携帯電話、電子卓上計算機で文字の記憶装置のあるもの（電子手帳、関数電卓等）及び通信機能付腕時計型端末等は、使用できません。

(2) 受付及び試験会場への入場

受験会場で受付を行いますので、受験票を提示してください。

試験の説明を行いますので、午後1時15分までに受験番号の席に着いてください。

試験に30分以上遅れた場合、受験できません。

1-6 合格発表

(1) 合格発表は、12月15日を予定しています。公社ホームページ（<https://www.npspc.or.jp/>）に合格者番号を掲載し、合格した方へ合格通知を郵送します。

(2) 受験番号、試験結果等に関する照会には、お答えできません。

(3) 合格者は、責任技術者としての登録申請が必要になります。

合格通知書と共に「責任技術者登録申請書」を送付しますので、すみやかに登録手続きを行ってください。なお、別途登録手数料（2,310円）及び写真1枚が必要になります。

1-7 試験問題

- (1) 試験問題は、地域性を排除した全国共通的な内容です。
- (2) 出題範囲は、下水道法令及び「下水道排水設備指針と解説」（日本下水道協会発行）の項目です。
- (3) 出題設問数は、30 問です。
- (4) 出題形式は、択一式、穴埋め式、○×式を組み合わせたものです。
- (5) 解答方式は、マークシート方式です。
- (6) 満点は、100 点です。（法令 30 点、技術：70 点）
- (7) 合格基準は、総得点 70 点以上かつ法令・技術の各分野の得点率が 50%以上の者です。
- (8) 試験問題の形式については、（公社）日本下水道協会のホームページに記載があります。

https://www.jswa.jp/works/management-public/test_format/



1-8 受験資格

- (1) 試験を受験することができる者は、次のいずれかの項目に該当する者としてします。

① 高等学校等※ ¹ の土木工学科等※ ² を修了して卒業した者で、排水設備工事等※ ³ の設計及び施工並びにその双方の監督管理（以下「設計施工等」という）に関し、1 年以上の実務経験※ ⁴ を有する者
② 高等学校等を卒業した者で、排水設備工事等の設計施工等に関し 2 年以上の実務経験を有する者
③ 排水設備工事等の設計施工等に関し 3 年以上の実務経験を有する者
④ ①から③に準ずるものとして、次のアからエまでのいずれかの項目に該当する者 ア 学校教育法による専修学校又は各種学校において土木又はこれに相当する課程を修了した者及び、職業能力開発促進法（昭和 44 年法律第 64 号）による職業能力開発施設（公共施設及び認定施設を含む）において、配管科を修了した者で、排水設備工事等の設計施工等に関し、1 年以上の実務経験を有する者 イ 高等学校等を卒業した者で、農（漁）業集落排水処理施設、コミュニティプラント、浄化槽等、（以下「農業集落排水処理施設等」という）の工事の設計施工等に関し、2 年以上の実務経験を有する者 ウ 農業集落排水処理施設等の工事の設計施工等に関し、3 年以上の実務経験を有する者 エ その他アからウまでに掲げる者に準ずるものとして理事長が認めた者

※1 高等学校等とは、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）による高等学校若しくは中等教育学校又は旧中等学校令（昭和 18 年勅令第 36 号）による中等学校以上の学校をいう。

※2 土木工学科等とは、土木工学科、土木科、農業土木科、農業工学科、建築科、建築工学科、設備工学科若しくは衛生工学科をいう。

※3 排水設備工事等とは、排水設備工事又は排水設備工事以外の下水道工事あるいは水道工事をいう。

※4 実務経験等は、申込日で判断します。

- (2) 次のいずれかの項目に該当する者は、受験することができません。

- ① 破産者手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ② 不法行為又は不正行為等により試験の合格を又は条例等に違反して責任技術者としての登録を取り消され、試験実施日において 2 年を経過していない者
- ③ 精神の機能の障害により責任技術者の職務を適正に営むに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

- (3) 申請書等の虚偽記載又は不正行為等が明らかとなった場合は、受験及び合格を取り消すことがあります。

2 下水道排水設備工事責任技術者受験講習のご案内

2-1 受講対象者

下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験を申込んだ者のうち、希望者。

2-2 講習の期日及び講習場所

講 習 日	講 習 会 場	地図
令和5年10月16日(月)	松本市総合社会福祉センター（松本市双葉4-16）	p. 8 参照

2-3 講習時間等

区 分	時 間
受 付 開 始	午後1時00分～
講 習 時 間	午後1時30分～午後3時30分

※申込人数が会場の定員を超えた場合、午前10時からの講習（受付9時30分～）を追加します。必ず、郵送される受講票に記載された講習時間をご確認ください。

2-4 受講手続き

(1) 受講申込方法

責任技術者試験の申込書(受験等申込書)が受講申込書を兼ねていますので、受験申込に準じます。

(2) 使用する講習用テキスト等

名 称	発行元
排水設備工事責任技術者講習用テキスト（2017/3 発行） 排水設備工事責任技術者試験標準問題集（2017/3 発行）	（公社）日本下水道協会

テキスト等は、受験講習受講者のみに販売します。講習日当日に会場でお渡ししますので、代金を試験・受講講習手数料とあわせて払い込んで下さい。講習会場での販売は行いません。

※公社を介さずに購入する場合は、以下の販売元から購入してください。

販売元：シビル Books(東京官書普及株式会社)

(<https://www.tokyo-kansho.co.jp/asp/book/top/>)



(3) 受講手数料

受験講習手数料	7,040 円
排水設備工事責任技術者講習用テキスト	2,200 円
排水設備工事責任技術者試験標準問題集	1,700 円

払込用紙は、試験手数料納入と兼用です。

納入時の注意事項は、受験申込に準じます。

試験手数料、受験講習手数料及びテキスト等代金の合計額を郵便局で払い込んでください。

< 参 考 > 試験手数料、受験講習手数料、テキスト、標準問題集を すべて申込む場合の合計額	19,080 円
--	----------

申込書提出後、受講やテキスト購入の取消し又は講習を欠席した場合においても、手数料等は返金しません。

(4) 申込方法

受験等申込書の「申込内容及び振込金額」欄の各□に ✓ を記入し、該当する金額及び合計額を記載してください。（詳しい記入例については7ページをご参照ください）

2-5 受験講習

(1) 講習当日持参するもの

- ア 受講票 （受講番号及び受講時間を記入した受講票を10月上旬に郵送します。）
- イ 筆記用具
- ウ 卓上計算機
- エ 講習用テキスト（申込みをされた方には、当日、受付で配付します。）
- オ 標準問題集 （申込みをされた方には、当日、受付で配付します。）

(2) 講習内容

- ア 下水道に関する一般知識
- イ 排水設備に関する法令及び事務手続き
- ウ 排水設備に関する設計及び施工並びに維持管理
- エ 計算問題演習

3 試験・受験講習を受ける際のお願い

必要に応じたマスクの着脱、咳エチケット、手洗い、手指の消毒にご協力ください。

4 個人情報の管理

申込書等により収集した個人情報は、公社において責任技術者試験・受験講習業務及び責任技術者の管理目的で使用し、これ以外の目的で使用しません。

5 申込書等記入例

(1) 受験等申込書

(様式第1号)

⑨下水道排水設備工事責任技術者 資格認定共通試験 受験等申込書

公益財団法人長野県下水道公社理事長 様

下記のとおり、本年度の下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験の受験を申し込みます。

申込日	令和 5 年 0 月 0 日	受験番号	※
申込内容及び振込金額	☒ 試験 8,140 円 ☒ 受験講習 (7,040 円) 7,040 円 ☒ テキスト (2,200 円) 2,200 円 ☒ 問題集 (1,700 円) 1,700 円 ※テキスト・問題集は受験講習受講者にのみ貸与。 試験+講習等合計額 19,080 円	試験 (11/18)	松本市総合社会福祉センター または 松本市長公民館
フリガナ	ナガノ タロウ	試験講習 (10/16)	松本市総合社会福祉センター
氏名	長野 太郎	生年月日	昭和 平成 0 年 0 月 0 日
住所	〒000-0000 TEL 000-0000-0000 に連絡の取れる番号をお書きください 長野 〇〇市〇〇町 12-3 〇〇アパート〇号		
学歴	学校名 〇〇高等学校	学科名	〇〇〇〇科
勤務先	名称 〇〇〇株式会社 所在地 〒000-0000 〇〇市〇〇町456	TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	
実務経験	勤務先名 〇〇〇株式会社 職務内容 排水設備の設計・施工等 期 間 〇 年 〇 月 ~ 〇 年 〇 月 (年 月) 勤務先名 職務内容 期 間 年 月 ~ 年 月 (年 月)		
実務経験証明欄	上記申込者の実務経験について、相違ないことを証明します。 令和 5 年 〇 月 〇 日 会社名 〇〇〇株式会社 代表者 △ △ △ △		
誓約書	私は、本試験の申込にあたり、次の事項のいずれにも該当しないことを誓います。 1 破産者手続開始の決定を受けて復権を得ない者 2 不法行為又は不正行為により試験の合格を又は条約等に違反して責任技術者としての登録を取り消され、試験実施日において2年を経過していない者 3 精神の機能の障害により責任技術者の職務を適正に営むに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者 署名 長野 太郎		

申込み内容にチェックし、金額を記入してください。
合計額が、払込額と合っていることを確認してください。

氏名、生年月日、住所等は合格証等に記載しますので、省略したり略字を使ったりせず、正確に楷書体で記入してください。
旧字体等の場合、受験票等へ新字体で表示される場合があります。

勤務先等が証明してください。

必ず申込者本人が署名してください。

受付局日付印の押印を受けた原本（コピー不可）を受験等申込書に貼り付けてください。

(2) 払込取扱票

払込取扱票		振替払込請求書受領証	
口座記号 00510 0	口座番号（右詰め） 13217	口座記号 00510 0	口座番号（右詰め） 13217
金額 19080	備考	金額 19080	備考
(公財)長野県下水道公社		(公財)長野県下水道公社	
〒000-0000 〇〇市〇〇町 12-3 〇〇アパート〇号 長野 太郎		おなまえ 長野 太郎	
TEL 000-000-0000		日 附 印	

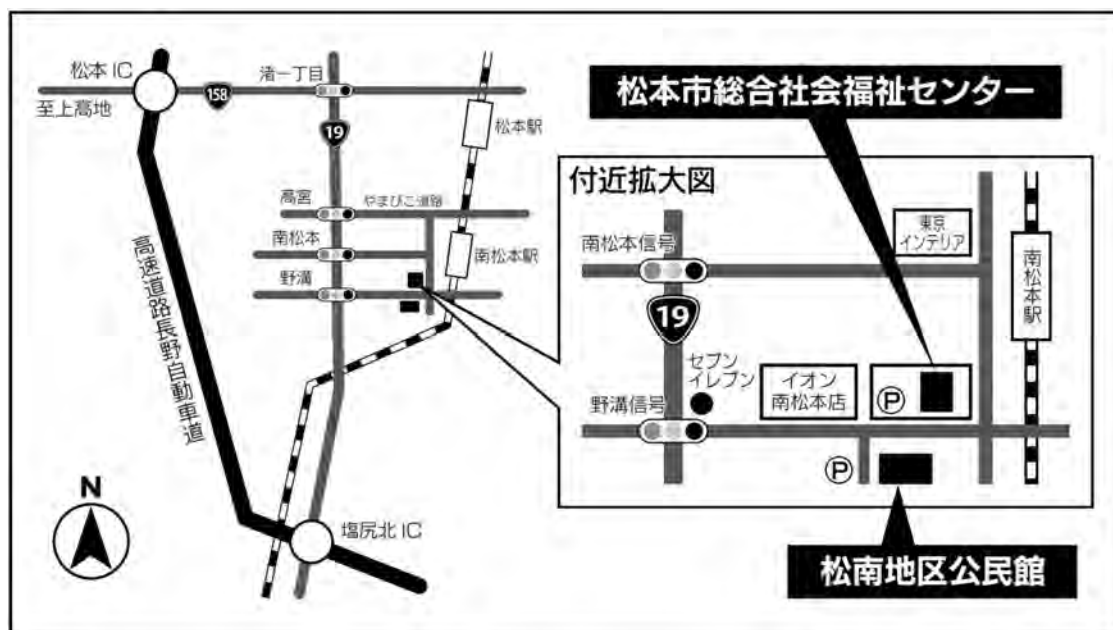
申込内容の合計額を記入

6 試験・受験講習 会場地図

会場の駐車場は台数に限りがあり駐車できないことがあります。また、当日の天候や交通事情により交通渋滞の発生が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

試験・受験講習会場

- ◆松本市総合社会福祉センター 〒390-0833 松本市双葉 4-16 TEL:0263-25-3133
- ◆松南地区公民館 〒399-0002 松本市芳野 4-1 TEL:0263-26-1083



7 申込書の請求・受験等申込・問い合わせ先

〒380-0837

長野市大字南長野字幅下 667-6 長野県土木センター5階

(公財)長野県下水道公社 技術管理部

TEL 026-232-2373

FAX 026-232-2374

電子メール haisui@npspc.or.jp

ホームページ <https://www.npspc.or.jp/>



※申込書の配達状況についての問い合わせは、ご遠慮いただくようお願いします。
配達状況を確認されたい方は、簡易書留等の郵便追跡サービスをご利用ください。